



研究校 **長野市立三本柳小学校**

共同研究者 **岡野 昇** (三重大学 教授・附属教職  
支援センター長)

### テーマ

「自ら学び続ける力を育むための  
授業づくりのあり方」

## 『子どもを変える』から『子どもの環境を変える』へ

三本柳小学校では今年度、授業において、「自分で考え、伝い合い深める」を具体の姿とするために、「聴く 受け止める」姿勢を大切に、教師も子どもも互いに思いを聴き合うことをベースに授業づくりに取り組んでいます。共同研究者の三重大学教授の岡野昇先生とともに、子どもたちの姿について語り合い、まずは授業の中で、子どもが友達の考えを「知りたい」「聴きたい」と思えるような環境づくりや、子ども同士で語り合いながら問題解決に向かっていくような授業のあり方について共同研究を行ってきました。その中で、岡野先生からは、これまでの「子どもを変えていく」という発想から「子どもの環境を変えること」で、子どもの能力を引き出していくという発想の転換についてご助言をいただき、子どもたちが「主体的に学べる」環境づくりに焦点を当てて研究に取り組んでいます。

教室環境については、子どもの主体性を生み出すという視点から、子どもたち同士で伝え合い、学びを深めるための座席やメンバーの工夫、子どもたちが主体的に学習に取り組める教室環境の工夫を行ってきました。また、教師も子どもたちにとっては学習環境のひとつであることから、「子どもの分からなさを聞いて、受け容れ」それを「繋げる」、「広げる」といったことを大切に授業を行っています。

今回の研究において、全校で学習環境の改善に取り組んできたことで、教師の言葉がけや、授業の展開にも少しずつ変化がみられるようになりました。公開授業では、子どもの能力を引き出す学習環境について提案し、子どもたちの様子から、たくさんのご意見をいただくことで、子どもたちが主体的に取り組める学習環境についての視野を広げていきたいと考えています。



### 共同研究者 岡野先生から

学習者を変えることではなく、学習者と相互作用する環境を変えることによって、学習者の可能性を引き出すためには、学びの成立する3要件（真正の学び・ジャンプのある学び・聴き合う関係）が重要になってくるでしょう。

### ～日程～

- ① 公開授業 13:15～14:00  
4年2組
- ② 開会行事 14:10～14:20
- ③ 授業研究会1  
14:20～15:00
- ④ 授業研究会2 (岡野先生ご指導)  
15:05～16:10
- ⑤ 閉会行事 16:10～16:20